

作成日 : 2016/01/25
改訂日 : 2018/03/26

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	アルテコ 6100(硬化剤)
会社名	株式会社 アルテコ
住所	滋賀県湖南市岩根 136-87
担当部門	品質管理部
電話番号	0748-75-3901
FAX 番号	0748-75-1804
E-mail	hinkan@alteco.co.jp

2. 危険有害性の要約

【GHS 分類】

健康に対する有害性

皮膚腐食性/皮膚刺激性	区分 1B
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 1
皮膚感作性	区分 1

上記で記載がない危険有害性は、区分外、分類対象外、分類できない

【GHS ラベル要素】

絵表示又はシンボル

腐食性、感嘆符



注意喚起語

危険

危険有害性情報

重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷、アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

注意書き

保護手袋(ポリエチレン製)/保護眼鏡/保護面/保護衣を着用すること。粉塵/煙などの吸入を避けること。火災の際は粉末消火薬剤等を使用すること。皮膚刺激または発疹が生じた場合、医師の診断を受けること。気分が悪いときは医師に連絡すること。吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸し易い姿勢で休息させること。取扱い後は手を洗うこと。施錠して保管すること。その他パッケージ記載の注意書きをよく読み、理解するまで取り扱わないこと。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別

: 混合物

化学名

: エポキシ樹脂系 2 液型接着剤

成分	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法・労安法)	含有量 %
① 変性ポリアミド (PRTR 法、労安法、毒劇法に該当しない)	非公開	非公開	90 以上
② トリエチレントトラミン (PRTR 法該当)	112-24-3	(2)-163	3.0

4. 応急処置

吸入した場合

: 主剤との混合物の蒸気を含め、温度上昇時に生じる蒸気を吸入して、かゆみなどの異常が生じた場合は、すみやかに医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

: 付着物をふき取り、中性石けんでよく洗う。かゆみや炎症などの症状が出た場合は、すみやかに医師の診断を受ける。

眼に入った場合

: 多量の水でよく洗う。痛みなどの異常がある場合は、ただちに眼科医の診断を受ける。

飲み込んだ場合

: 安静にして医師の診断を受けること。医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

消火剤

: 粉末、二酸化炭素(ABC 型)

特定の消火方法

: 付近の着火源を断ち、保護具を着用して消火する。

消火を行う者の保護

: 消火作業の際には保護具を着用し、風上から消火作業を行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

: 漏出した場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。暴露防止の為、保護具を着用して作業を行い、蒸気の吸入や皮膚への接触を防止する。

- 環境に対する注意事項 : 流出した商品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
- 除去方法 : 少量の場合は、吸着剤(おがくず・土・砂・ウエス等)で吸収させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。
多量の場合は、土砂等の不燃物で囲って流出を防止し、漏出した物をすくい取り、空容器に回収し、密閉する。
7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い
- 技術的対策 : 局所排気装置等を設け、通気の良い場所で作業する。
保護眼鏡、防毒マスク、不浸透性手袋等の保護具を着用する。
直接手で取り扱うような作業方法は絶対に避ける。
取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
- 注意事項 : 局所排気装置の設置、設備の密閉化又は、全体換気を適正に行う事が望ましい。
- 保管
- 適切な保管条件 : 容器を密閉し、直射日光の当たらない 5~35 °Cの乾燥した場所で保管する。 その他、消防法、労働安全衛生法等の法令に定める事に従う。
8. 暴露防止及び保護措置
- 設備対策 : 混合、注入、塗布、接着工程などの作業場には、局所排気装置(加熱工程の蒸気発散源には、ブース式又は囲い式フード)を設置する。
- 管理濃度 : 設定されていない。
- 許容濃度 : 設定されていない。
- 保護具
- 呼吸器の保護具 : 防毒マスク
- 手の保護具 : ゴム手袋など不浸透性の手袋を着用する。
- 眼の保護具 : 側板付き普通メガネ、ゴーグル型メガネなどを必ず着用する。
- 皮膚及び身体の保護具 : 長靴、前掛け、保護衣
9. 物理的及び化学的性質
- 物理的状態
- 形状 : 液状
- 色 : 褐色透明
- 臭い : 刺激臭
- 比重 : 0.97~0.99 (25 °C)
- 引火点 : 200 °C(クリーブランド開放式)
- 溶解度(水) : 水に不溶
10. 安定性及び反応性
- 安定性 : 通常取扱いにおいては安定。但し、高温・高湿な場所での取扱い・保管は避ける。
- 反応性 : 主剤との混合時に、急激な重合発熱反応をおこす可能性がある。
強酸化剤との接触や混合により、発火・爆発の危険性がある。
酸や酸化剤、アルコール、水酸化物、亜硝酸などと反応する。
- 危険有害な分解生成物 : 一酸化炭素ガス、アルデヒド類、アンモニア、窒素酸化物。
高温により窒素酸化物を発生し、これは水蒸気と反応して腐食性の強い硝酸を生成する危険性がある。
11. 有害性情報
- 急性毒性(経口) : 区分外 (NITE データより)
- 急性毒性(経皮) : 区分外 (NITE データより)
- 皮膚腐食性/皮膚刺激性 : 区分 1B (NITE データより)
- 眼に対する重篤な損傷/刺激性 : 区分 1 (NITE データより)
- 皮膚感受性 : 区分 1 (NITE データより)
12. 環境影響情報
- 水生環境有害性(急性) : 分類できない (NITE データより)
- 水生環境有害性(長期間) : 分類出来ない (NITE データより)
- オゾン層への有害生 : 分類できない (NITE データより)
13. 廃棄上の注意
- ① 都道府県条例等に基づき焼却するか、又は、産業廃棄物として許可を受けた処理業者に委託する。
使用済みのウエス等も同様である。
- ② 主剤と混合し、硬化させた物は、廃プラスチック類として許可を受けた処理業者に委託する。
- ③ 空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去しておく。

14. 輸送上の注意

注意事項 : 容器漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷の無いように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。
引火性液体に関する一般的な注意事項に従うこと。火気厳禁とする。

国内規則

陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法に定められている運送方法に従う。
海上輸送 : 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送 : 航空法に定められている運送方法に従う。
国連分類 : 分類基準に該当しない
国連番号 : 分類基準に該当しない

15. 適用法令

消防法

危険物第4類第4石油類（非水溶性液体）

労働安全衛生法

労働基準局長通達(基発第477号、S51年6月23日)
エポキシ樹脂の硬化剤による健康障害の防止について

化学物質管理促進法(PRTR法)

第一種指定化学物質(トリエチレンテトラミン)

海洋汚染防止法

有害液体物質Y類(トリエチレンテトラミン)

化審法

非該当

16. その他の情報

日本接着剤工業会自主規制 JAIA 001006 F☆☆☆☆
JAIA 402983 4VOC 基準適合

引用文献

- ・ 接着剤の製品安全データシート作成の手引き (日本接着剤工業会)
- ・ 化学物質による健康障害を防止する為の手引き (日本化学工業協会)
- ・ 製品安全データシートの作成指針(改訂版) (日本規格協会)
- ・ 独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)GHS分類結果データベース(平成25年度版、利用者判断)

その他記載事項について

- ・ 記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。又、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途、用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。
- ・ 全ての化学製品には未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定して下さいようお願いいたします。
- ・ この情報は新しい知見及び試験、法令の改正などにより改正される事が有ります。
- ・ 以前に取得された本製品の安全データシートをお持ちの場合は、すみやかに破棄してください。